

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

大正大学 実施報告書



実施主体 大正大学オレンジリボン運動推進隊

実施内容 都立高校での授業、豊島区主催イベント「児童虐待防止街頭キャンペーン」、「オレンジリボンたすきリレー」などへの参加、「みんなの区民ひろばフェス」に参加、附属図書館が主催する「学びのコミュニティ講座」での活動報告、学内外でのオリジナル啓発物の掲示、SNS での情報発信など

①事前に取り組んだ内容

- ・「社会福祉入門」や「児童福祉論」などの授業において、児童虐待の深刻さを知り、オレンジリボン運動の意義、子ども家庭福祉にかかわる法制度や支援施策などについて学び、児童虐待問題について理解を深める。
- ・豊島区子ども家庭支援センターの専門職の授業を受け、豊島区の児童虐待の現状と社会資源について学び、理解を深める。
- ・児童虐待、オレンジリボン運動に関して学生主体でディスカッションを行う。
- ・「学生によるオレンジリボン運動 オンライン報告会」を視聴し、他の参加校がどのような取り組みをしてきたか、どのような思いでオレンジリボン運動を行っているかについて理解を深める。
- ・2か所の児童養護施設を訪問し、入所児童の状況について把握する。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

1. 高校で計4回の授業を実施し、高校生たちと一緒に啓発物の制作に取り組み、文化祭で啓発物を展示。
2. 豊島区保健所、豊島区中央図書館、豊島区区民ひろばにオリジナルポスターを掲示し、大学周辺地域住民への啓発活動を行う。
3. 豊島区主催イベント（「児童虐待防止街頭キャンペーン」、トークイベント「児童虐待ゼロへ！豊島区 with ORANGWALK」、「豊島区オレンジリボンたすきリレー」）などへの参加
4. 「みんなの区民ひろばフェス」に参加、オレンジリボン、しおりの配布
5. 区民ひろば椎名町「にこにこタイム」に参加、オリジナルハンカチ、リーフレットなどの配布
6. 後輩にオレンジリボン運動の講義の実施
7. 附属図書館に児童虐待に関する書籍コーナーの設置、ブックカバーやしおりなどの配布

8. 附属図書館が主催する「学びのコミュニティ講座」にて、オレンジリボン運動に関する講義と活動報告の実施
9. 動画制作、若い世代に向けたアンケート調査の実施
10. オリジナル絵本・マンガ・紙芝居・カレンダー・ポスター・パンフレット作成、掲示。オレンジリボンの制作、配布
11. 学長へのアプローチ
12. SNSでの情報発信（オレンジリボン運動の意義、オレンジリボン運動の活動報告、作成した啓発物の紹介など）。学科ブログに学生のオレンジリボン運動の活動内容の掲載

③オレンジリボン運動を終えて・・・

・今回の活動を通して、1年生から3年生まで一緒に取り組んだことで学科内での繋がりもでき、関係を作れたことを嬉しく思います。仲間とともにオレンジリボン運動に参加できて良かったです。

・オリジナル絵本『いちはやく』を作成したことで、オレンジリボン運動には様々な課題があることを発見し、それらを今後の学びに活かしていきたいと考える機会になりました。

・「令和6年度学生によるオレンジリボン運動の全国大会」に参加し、他大学の発表を聞き、その大学の強みを生かした活動がたくさんあり、新たな視点を取り入れることができました。

・私たちは社会福祉学科であるため、社会福祉の視点で考え行動して来ましたが、教育・心理・建築・経済など様々な分野を学ぶ学生が行うことで自分たちにはないところに目をつけ、アクションを起こすのだと分かりとても面白く思いました。今後、社会福祉に関わらず、多くの人に児童虐待、オレンジリボン運動に関心を持ってもらうことが問題解決の糸口にもつながるのかなと感じました！

・高校での授業



・みんなの区民ひろばフェスへの参加



・「学びのコミュニティ講座」の実施



【学校名】 <https://www.tais.ac.jp/>